

6-1 「て形」のビンゴ



活動

「て形」の動詞を聞き取る。

かたち



時間

せつめい編

活-01 Vて形

談話の技術

準備するもの

使うことば

か よ た すわ あ し
(書く) (読む) 立つ、座る、開ける、閉
める、(見る) 話す、貸す、(行く) (来
る) (する) 取る、教える、(勉強[する])
かえ およ の あ
(帰る) (泳ぐ) (飲む) (浴びる)
お ね い あ ま
(起きる) (寝る) 言う、上げる、待つ、
はし
走る

手 順

1. 教師が黒板に動詞の「ます形」を16個書く。
2. 学習者はノートに4×4のます目をかき、16個の動詞の「ます形」をすきなます目の中に入れる。
3. 教師が動詞の「て形」を言う。
4. 教師が言った動詞の「ます形」に×をつける。
5. ×がたてか横かななめに4つ並んだら「ビンゴ!」と言う。最初に「ビンゴ!」と言った学習者が勝ち。
6. 「ビンゴ」と言った生徒は、×が並んだ4つの動詞の「て形」をもう一度言って、クラスで正しいかどうか確認する。

バリエーション

(1) 教師は動詞の「て形」を1つずつ書いたカードを用意する。＜手順＞3の代わりに、学習者は1人ずつ順番に裏返しのカードを取って、大きい声で読む。

(2) 「て形」の代わりに「～てください」、「～ています」の文型を使う。

(3) 学習者がまず目に動詞の「て形」を書き、書いた後で正しいかどうか教師と一っしょに確認する。その後で教師は動詞の「ます形」を言う。

(4) 黒板に書く動詞を母語にする。